



【学校スローガン】

ホームページアドレス

メールアドレス

NTBだより

Nice Try & Brush up 七尾東部中GIFT

<http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/nanaoj/>

toubutyu@edu.city.nanao.ishikawa.jp

七尾市立七尾東部中学校

学校だより

第 7 号

令和3年9月7日発行

東京オリンピック2020より学んだこと

2学期生徒の皆さんに期待したいこと（2学期始業式より）

夏休み中に東京オリンピック2020が行われ、選手の活躍に多くの感動を覚えた生徒も多いのではないのでしょうか。オリンピックを通して2学期生徒の皆さんに挑戦してほしいことをお話します。

まず1つめは、七尾市出身の赤穂ひまわり選手の活躍についてです。赤穂選手は東湊小学校出身で女子バスケットボールで大活躍しました。オリンピック後に七尾に帰省していたので赤穂選手の勇姿を見た生徒もいるのではないのでしょうか。

以前の日本のバスケットボールは世界の中でそれほど強豪国ではありませんでした。しかし、トム・ホーバスヘッドコーチが就任してから決勝でアメリカと対戦し、金メダルを取るんだということを選手に言い続け、金メダルこそは逃しましたが、銀メダルを取るという快挙を成し遂げました。トム・ホーバスヘッドコーチのインタビューや試合中の指示を見ていると、「なぜダメなんだ」、「なぜできないんだ」という声かけではなく「あなたたちはもっとできるのになぜやらないんだ」と選手たちに語りかけています。つまり、欠点を指摘するのではなく「もっとできる」を強調することで、赤穂選手は自覚や自信を持って挑戦していることが分かります。先生方も生徒の皆さんも「もっとできる」という思いを持っていろいろなことに挑戦してほしいと思います。

次に、オリンピックにはたくさんのお名前シーンがありましたが、スケートボード女子パーク決勝での場面からです。岡本碧優（みすぐ）選手が最後に大技をチャレンジしましたが残念ながら失敗し、4位に終わりました。「メダルを獲れなかった」「失敗した」と悔しさをにじませる岡本選手を、共に戦ってきた選手たちが笑顔で抱き上げ、最後に大技へチャレンジした姿勢を称えたのです。あのシーンは東京オリンピックのまさにハイライトと呼ぶべき場面であり、これぞスポーツの醍醐味、本質が詰まったシーンであったと思います。清々しくチャレンジし、チャレンジを称えるあの光景はこれからの七尾東部中学校のあるべき姿だと感じました。

3つめは、男子マラソンで6位だった大迫傑選手からです。大迫選手は次のように言っています。「1つ1つの小さな決断が今の自分を作っていると思っています。先にゴールを見ちゃうのではなく、自分のやっていることを1つ1つ確認しながら、そこに価値を見いだしながらやっていくということをしています。」と言っています。勉強したくないな、部活動に行きたくないな、など感じる時がたくさんあると思います。校長先生にもありました。そんなとき皆さんがどのように判断し、行動していくのかが大切であり、今できることを一生懸命取り組み、積み重ねていくことが将来なりたい自分を作っていくことになります。いやなことに直面したときにもどうなりたいたのかを考え、自分を磨き、BRUSH UPしていきましょう。

東京オリンピックをふり振り返りながら、2学期皆さんに期待したいことをお話ししました。

2学期は1年間の中では1番長い学期になります。新型コロナウイルス感染予防対策等を十分にしながら、先生方も生徒の皆さんも「もっとできる」という思いを持ち、挑戦する気持ちをみんなであげあい、常に向上する気持ちを持って取り組んでいきましょう。

NICE TRY & BRUSH UP!!



避難訓練を行いました



9月1日の終学活の時間に、原子力事故対策の避難訓練を行いました。皆さんご存じの通り、9月1日は防災の日です。100年ほど前の1923年の9月1日に関東大震災が発生したことにちなんで制定されています。災害には、原子力事故によるものの他、地震、火災、津波、台風、大雨、土砂災害などいろいろなものがあります。こういった災害はいつ、どこで起こるかは分かりませんが、授業中やお父さん、お母さんと一緒にいるときならば大人が指示してくれると思いますが、登下校中や家で1人有的时候、もしくは弟や妹といるときなどかもしれません。そんなときのためにも正しい知識、対処方法を理解し、自分で判断し、行動することができるということが大切です。自分の命は自分で守ることが大切になります。



【お願い】

生徒が学校にいるときに災害がおきたときは、避難した生徒を安全に保護者の皆さんに引き渡すことになります。その場合、一斉メール配信等を利用して保護者の皆さんにお知らせすることになりますので、万が一の時は、生徒のお迎えをよろしくお願いします。

(災害に備えて家で確認した方がよいこと)

- ・防災マップで地域の避難場所を確認する
- ・家具の転倒防止対策を行う
- ・家族同士の連絡手段を確認する
- ・防災グッズを確認する
- ・食料や飲料の備蓄を確認する



生活オリエンテーションで共通理解！

9月3日(金)の1～3限に各学年ごとに生活オリエンテーションを行いました。2学期のスタートにあたり、学習面、生活面で2学期特に意識してほしいことについて生徒と先生で共通理解をしました。主な内容は次の通りです。



(学習面)

- 1 学期は拳手、話す・聞くに NICE TRY した
↓ (挑戦)
2 学期さらに BRUSH UP するために
(磨きをかける、向上する)
1. 授業について
 - よりよい拳手発言にするには
 - ・しっかり話を聞く、頭を働かせる
 - 学び合い(思考)を深めるには
 - ・積極的に話す・聞く
(なぜ つまり 例えば なるほど)
 2. 朝学習・基礎学習
 - ・毎日コツコツする
1日20分→1学期間で1600分になる
 3. 家庭学習
 - ・習慣を身に付ける 計画的に

(生活面)

- 安心・安全な学校づくりに向けて
- 学校は勉強をするところ
 1. そのためにルールを守る
 - ・時間を守る
 - ・ unnecessaryなものは学校に持ってこない
 - ・交通ルールを守る
 2. 社会に通用する力をつけるために
 - ・あいさつ(先に、元気に、止まって)
 - ・時と場所にあった服装をする
 3. いじめは絶対許されない、許さない
 - ・相手の立場に立って考える
 - ・いろいろな生徒がいることを理解する
 - ・安易なネット利用をしない
 - ・困ったら大人に相談する

- 第42回北信越中学校柔道大会
女子個人70kg超級 5位 中村 美羽
- 北國新聞社杯争奪ジュニアバドミントン選抜大会
女子1年シングルス 3位 木森 花



【七尾市教育委員会からのお知らせ】

Let's call.. オアシスライン

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00~16:00(月曜~金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

~親子のなんでも電話相談室~



~オアシスライン担当~